



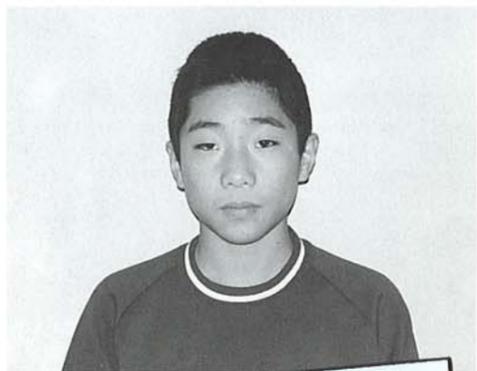
今年、中学生になります。小学校の生活とは違うことが沢山あると思うので、気合いを入れていきたいと思っています。勉強やクラブにがんばるぞ!

小川 晃祥くん
(上 桐)
昭和55年生まれ



仕事も慣れてきて、おもしろい頃なので、がんばりたいと思います。いろんな人とつきあい、自分を高めていきたいです。また、結婚も考えてみたいと思います。

早川 則子さん
(下 町上)
昭和43年生まれ



今年、中学生です。勉強では、苦手な理科の実験をがんばりたいです。自分から勉強をすすめるようにしたいです。家で飼っているネコの世話もかかさずに...

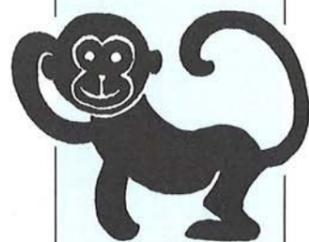
久須美 朗くん
(上小島谷)
昭和55年生まれ



体調をみながら、昨年まで休んでいたゲートボールをまた始めたいと思っています。和島村では、毎年7回の試合が行われます。審判として、皆さんが気持ちよく試合ができるよう努めたいと思います。

小林 金一さん
(両 高)
大正9年生まれ

新年おめでとうございませ
今年はおめでとうございませ
今年はおめでとうございませ
今年はおめでとうございませ



ありがとうございました

共同募金 1,261,567円

- 十月一日から実施致しました赤い羽根共同募金につきましては、区長はじめ、事業所、学校、村民の皆さんの協力により別表の実績をあげることができました。厚くお礼申し上げます。募金は、新潟県共同募金会へ納入し、平成4年度に募金の配分金が和島村社会福祉協議会に約九十九万円交付され、本村社会福祉の財源として活用されます。
- 戸別募金：九〇二、三〇〇円
- 事業所募金 二四九、〇〇〇円
- 学校募金：七二、〇九八円
- その他：三三、一六九円

別表

地域名	募金額(円)	地域名	募金額(円)
上小島谷	25,200	上 桐	63,700
中小島谷	29,400	三瀬ヶ谷	11,200
下小島谷	38,500	北 野	32,200
駅前	85,400	根小屋	14,700
下富岡	39,900	荒 卷	37,800
若野浦	10,500	新 田	16,100
阿弥陀瀬	21,700	中 央	27,300
高 畑	15,400	下町上	38,500
日野浦	33,600	下町下	44,800
中 沢	39,900	川 端	26,600
梅 田	13,300	道城下	21,700
東保内	48,300	法善町	15,400
村 田	44,100	寺 町	17,500
城之丘	30,800	小 谷	4,900
両 高	53,900	合 計	902,300

人口の動き

11月末人口
 人口 5,534人(-11)
 男 2,702人(-10)
 女 2,832人(-1)
 世帯数 1,279世帯(-1)
 ()内は前月比

年末年始の

交通事故防止運動

- 一、飲酒運転の追放
 ◎車を運転する来客には、絶対に酒類を出さない。
 ◎車を運転して外出する家族に、飲酒をしないよう「愛の一声」かける
- 二、スリップ事故の防止
 ◎出勤等に当たっては、早めに準備し、ゆとりをもって送り出す。
 ◎子供が道路でスキーやソリで遊ばないように指導する。
- 三、踏切事故の防止
 (一) 踏切内で車が動けなくなった時は、非常ボタンを押すか、発炎筒や青以外の物を振って列車を止めてください。
 (二) 踏切内でしゃ断機に閉じ込められた時は、そのまま前にゆっくり進んでください。しゃ断棒は外側に押し開くことが出来ます。

安全は

みんなの願い

ゆく年くる年

※紙面の都合により「ようきなされたね」を休ませていただきます。



年頭のご挨拶

和島村長 清野 精合

明けましておめでとうございます。心身共に健康やかに新春をお迎えされたことと謹んでお慶び申し上げます。

旧年中は、村民各位の御協力を頂いて村政の推進が出来ましたことを心から感謝申し上げます。

一年を振り返って見ますと国の内外を問わず、正に激動の年でありました。国際的には、年の初めの湾岸戦争、旧ろうのソビエト連邦の連邦体制の消滅と独立国家共同体制への移行は年を越し、尚余断を許さない情勢であります。

国内に於いては、政治改革論議が進められる中で新内閣が誕生し、湾岸戦争に伴う支援から、P・K・Oの法案が内外注視の中で審議され乍ら二法案とも廃止若しくは継続審議となり、バブル経済崩壊のツケは景気不振となって国税の減収に及び年末に於いて二兆八千億円の国家予算の補正減となった事は、近年例を見ない事であり、そのしわよせは、地方交付税率の減少という論議を呼び起こすこ

とになりました。

このように国の内外に於けるきびしい状況ではありましたが、わが「わしま村」の名は強く鮮明に全国にインパクトを与えました。即ち「良寛の里」「八幡林遺跡」等でありました。

陽春四月に開館した良寛の里は、年内に計画した入館者八万人を数え、八幡林遺跡からは、木簡に続いて大型政庁と推定される遺構が姿を現わしました。

かねて子供達の交流先であるタヒチとは姉妹町村協定を結び、国際交流時代の一翼を担うことになりました。

村の行財政は、平成二年度の決算が示すように三年度も堅調に推移しております。

さて本年は、どのようになりましょうか。

前に述べました通り国際情勢は尚変転が続くものと考えられ、国内に於いては景気の動向は村民生活及び村財政にも影響を及ぼすことにならうかと考えられます。

また高速交通時代が益々進展し高度の情報化は更に迅速化し且つ量的にも増大し、この村から発信が望まれることになるものと考えます。

国際化が益々進み、その交流は人的、物的にも大きく進むものと予測され、国際感覚を身につけた人材が望まれることとなります。

社会の高齢化は更に進み高齢者の生活環境、生き甲斐対策、介護対策が急がれることとなります。

またゆとりのある社会への指向とその対策は、心の充実と余暇社会、完全週休へのピッチを早めることになると考えます。従って文化的欲求を満すことに、意を払う必要が生ずることになります。

これらの視点に立って村づくりを進めることが必要と考えます。一極集中とバブル経済の理念構造は、無縁のものではないと思いますが、えを排除する一方地方に於いても基盤を整備しその受皿を構築されなければなりません。

新しい年は、新総合計画を策定する年でもあり、現在当該審議会に諮問し、三月に答申を受け議会の御審議を受けることになっております。四月からは新計画を順次推進してまいります。下水道事

業等継続事業を進めてまいります。きびしい農業情勢ではあります。が、県営による再圃場整備の第二年度を迎え、農家各位関係団体の御理解の下に、計画に従ってえを進めてまいります。

定住人口の増加をはかって進めております宅地造成は本年中に分譲となります。

高齢者社会を迎え、生き甲斐対策としてのコミュニティセンターも四月から利用可能となります。

ここ数年続いて居ります企業誘致については本年も一社を予定し、目下条件整備を進めているところでありました。

現在手がけている墓地公園構想も本年中には整備完了して希望者に貸与が出来るものと考えます。

良寛の里については、更に整備充実して前年にも増して多くの方々から御来館を頂くようセールスに万全を期すつもりであります。

生活環境を整備し、ゆとりのある余暇時代に対応した生活密度が高く文化の香り高い村づくりを進めてまいりたいと考えております。どうぞ村民各位の一層の御理解と御協力をお願いし、併せて御健康と御多幸を祈念してご挨拶と致します。



新年のごあいさつ

和島村議会議長 山田 忠

謹んで村民の皆様へ新年のご挨拶を申し上げます。

ここに希望の新年を迎え、本村のさらなる発展と、皆様方のご繁栄を心からお祈り申し上げます。

顧みますと昨年は村内外において激動の年でありました。

国外では思いもよらないイラク問題の勃発、ソ連邦の崩壊。

国内ではバブル経済がもたらした数々の弊害とその露見が報道され、又宮澤新内閣の誕生など枚挙にいとまのないところでございます。村内においても議会の改選が行われ、新しい構成によって運営されております。

そんな中において、本村では「良寛の里」がオープンし、村外からも多数の方が来村され、好ましい状況が生まれております。

しかしながら、高齢化対策、後継者問題、パイパスと遺跡保存の関係、郷本川改修、若者の定住な

どさまざまな問題が山積しております。

幸いにも現在、第三次総合開発計画が立案中であり、過疎の脱却と活性化へ向け、今後十年間での構想を表し、その課題解決に努力するところでございます。

私もも議会議員も村民の代表といたしまして、常に皆様方の希望をお聞きし、こころ豊かで住みよい村づくりの実現に対し、公平に慎重に審議を行い、村政全般にわたって、その充実に最大限の努力をしてまいりたいと考えております。

本年は、下水道事業、宅地造成事業と昨年に引き続き環境改善や住宅問題等に取り組むよう計画されるところであります。

これら村民の皆様のご指導とご協力を得ながら施策の展開に努力いたし、皆様のご理解、ご支援をお願い申し上げます。新年のごあいさつといたします。



新年のご挨拶

首都圏ふるさとわしま会会長 小林 金二

明けまして、おめでとうございます。皆様お揃いでお元気に新しい年をお迎えの事と存じます。

又、先般「首都圏ふるさとわしま会」第十一回総会並びに語り合ふ会が南国酒家、原宿店にて当日郷土より清野村長を始め山田議会議長、小谷松島田地区農業協同組合長、和島村商工会正副会長外役場の職員一般参加の方等の出席を戴き盛大に開催が出来ましたことを厚く御礼申し上げます。

尚毎年、久須美・池浦両酒造様より清酒並びに桐島・島田両地区の農協より郷土の香り豊かな新米、コシヒカリを頂戴致し広報をおかりし重々御礼申し上げます。

当日会場では何年何十年ぶりの懐かしい顔との再会、幼い頃の面影を見つけ出し想い出話に時を忘れ故里のある私達のみが知りうる楽しさでありました。此の楽しみを一人でも多くの方々に知って戴く

ため、首都圏に御住いの先輩後輩の皆様、又故里の実家の方々、是非お誘い下さいます様御願ひ致します。

故里を後にして三十、四十、五十年位の私共の年齢になりますと人が恋しくなります。

さて郷土和島村も育ち盛りのいわゆる子供の頃の貧しい村とは比べて隔世の感があり、非常に近代化された生活が営まれる此の頃かと思ひます。近代農・商業化を目指す姿勢は村の将来の繁栄を約束するかの様な希望に満ちており村の益々の発展と皆様様の御多幸を御祈り申し上げます。



明るい家庭づくり運動作文

和島村青少年育成村民会議
和島村教育委員会



はくちょうを見たこと

桐島小一年 たけざわかなえ

おじいちゃんとおばあちゃんと
おとうさんとおかあさんと、おと
うとのよきと、わたしで、ひよ
うこへ、はくちょうを見にいさま
した。とても、てんきがよくて、
あたたかでした。

とても、おもしろかったです。こ
うえんのすぐそばに、ごぎを
いきて、おにぎりをたべました。

のかが、たくさんいました。
おじさんがきたら、たくさんと
りがあつまってきました。おじさ
んが、大きなこえで、よびながら
えさをまきました。

が、ポップコーンをかかってしまし
た。ポップコーンをなげたら、か
もがよってきました。とても、か
わいかったです。
ゆうがたになったので、おとう
さんが「かえろう」といいました。
よしが、「もつとあそびたい。」
といって、おかあさんをこまらせ
ました。そうしたら、おとうさん
が「らい年もこよう」といいまし
た。
らい年の、ふゆも、はくちょう
がきてくれるといいなあとおも
いました。



おふろでにらめっこ

島田小一年 くすみ あい

わたしは、おかあさんとおとう
さんとおにいやんと、おんせんに
いきました。ついたところは、
やけ山おんせんでした。ホテルの
中にはいったら、あつたかかった
です。わたしたちのとまるへやは、
あたらしくて、まどからおにわが
見えてきれいでした。かべにおつ
かかったりしてゆっくりやすみま
した。やつとらしくになりました。
おとうさんは、ビールをのみまし
た。おかあさんは、

「あーつかれた。」
といました。そして、おにいや
んたちもおかあさんとおなじよ
うに、
「あーつかれた。」
といってねころんでしまいました。
みんな、ながいあいだ車にのって
つかれたんだなあとおもいました。
そして、よるになりました。いちば
んたのしみにしていたおふろにお
かあさんとはいりました。おふろ
にはいったらおかあさんが、

「むこうにもあるからはいってき
てごらん。」
といったので、わたしは、しかた
なくむこうのおふろにいきました。
はいってみたら、ものすごくあつ
かったの、もうスピードであが
って、もとのおふろにはしつても
どりました。はしつたので水がた
まっていたところですべて、お
ふろにあたままでドボンともぐっ
てしまいました。それを見ておか
あさんがわらったので、わたしは

ほつたをふくらませておこりま
した。そうしたら、おかあさんもほ
つたをふくらませたので、それ
がにらめっこになってしまいました
た。わたしがさきにわらったので、
「おかあさんのかちい。」
といわれてしまいました。わたし
はおこって、
「じゃあもう一かいやろう。」
といいました。つぎは、おかあさ
んがさきにわらったので、
「わたしのかちい。」
といいながら、わたしはからだを
あらいました。ホテルのせつけん
をつかたら、すごいあわがで、
からだじゅうせつけんだらけにな
ってぼこぼこしてきました。そし



じいちゃん！元気になつて

桐島小二年 早川 はやと

ぼくの家は七人家ぞくです。家
ぞくのよいところは、みんなが何
でも話し合えるあかるいことです。
ときどき、兄ちゃんが妹とけん
かをします。けれども、お母さん
は、
「きょうだいげんかは、いっばい
しなさい。」と、わらいながら、い
います。
ぼくは、ちよつとふしぎな気が
します。

右の足と手が、わるいのです。
ベットから起きる時や、べんじょ
へ行く時など、大へんなのです。
ぼくは、ときどき、手伝ってや
ります。じいちゃんは、「ありが
とう。」といって、よろこびます。
そういわれると、もつともつとや
さしくしてあげようと思います。
じいちゃんの楽しみは、ぼく達
といっしょに、マンガやすもうの

テレビを見たりすることです。
また、天気の良い日に、良かん
の里の方まで、さん歩に行くこと
です。さん歩といっても、車いす
にのっていくのです。
車いすをおすのは、ぼくかばあ
ちゃんです。
「早く歩けるようになりますとい
なあ。そして、ぼくが、ようちえ
んの時のように、外でサッカーボ
ールをして、いっしょに遊べるよ

うになるといいなあ。」
と、思いながら、車いすをおして
います。
じいちゃんは、気もちよさそう
に車いすにのりながら、
「学校で、いっばい手をあげてい
るかね。」
「マラソン大会で、一いになって
よかったね。」
などと、話してくれました。
いつも、ぼくたちのことを思っ
ていてくれるじいちゃん、早く元
気になってください。
家ぞくみんなが願っています。



博之の頭はかたいねえ

島田小二年 狩野 ひろゆき

じいちゃんが、あまり元気がな
いからです。三年前に、びょう
になり、入いんしてからです。
その時、ばあちゃんが、じい
ちゃんのかんぴょうでびょういん
ねとまりました。とてもさみ
しい思いをしました。
家ぞくの中の二人がいなくなる
と、家の中が、とてもくらくらな
ってしまいました。
だから、びょうきにならないよ
うにしなければならぬと思いま
した。
じいちゃんは、今、家でねてい

ぼくは、毎日、おとうとけん
かをします。そして、おかあさん
にしかられます。きょうの朝もし
かられました。げんいんは、こた
つの中で、おとうとの足があた
たのです。ぼくは、
「ふんだな。」
と言って、おとうとの頭をたたき
ました。おとうとはなきだして、
ぼくはわらいながら、ちゃのまを
まわって、だいどころにげまし
た。おとうとがおいかけてきよう
と、つかまらないようにしようと

にげました。おいかけっこがはじ
まったのです。すると、おかあさ
んがだいどころで、
「やめなさい。」
「たべものにゴミがはいるでしょ
う。」
と、しかりました。どうも、ふつ
うぼくのほうがわるいので、しか
られることも多いのです。
ふつうのときのおかあさんのし
かりかたは、ふつうの声で、
「やめなさい。」
と言います。でも、なかなかやめ

ないでいると、声が大きくなって、
「外に出なさい。」
と言います。そして、三十分ぐら
いおこるときがあります。ぼくは
なきそうになります。げんこつを
もらうときもあります。やつぱり
なかなかやめなさいです。でも、
ぼくは、げんこつをもらってもあ
まりなきません。おにいさんはな
いてしまいます。そして、
「こんどからしません、ゆるして
ください。」
と言います。ぼくも、なかなかい



で、からだをおゆでながしたらさ
つぱりしました。もう一どおふろ
に入って、おかあさんとジャンケ
ンをしてあそびました。からだ
あつたのであがりました。からだ
おにいちゃんたちはさきにあが
ってマンガを見ていました。おとう
さんが、
「あの大こえ、あいのこえだろう。」
とききました。わたしは、
「ちがうもんね。あとからはいつ
てきた子のこえだよ。」
といいかえしました。おとうさん
が、
「ほつとした。」
といいました。わたしもよかつた
まちがえられなくてとおもいま
した。みんなでおいしいごはんをた
べてねました。みんなであそんだ
りたべたりしてとてもおもしろ
かったです。

冬がこい



桐島小三年 笠原 芳人

れど、こんどからしないようにしたいと思います。おかあさんがおこるのをやめてさいごに言うことばはだいたいきまっています。「こんどからするなね。」と言います。

十一月二十三日のきんろうを感じる日、ぼくの家では、冬がこいをしました。

「ひろゆきの頭はかたいねえ。」と言います。そして、頭をなでてくれます。ぼくはうれしくなってきました。いつも、こんなおかあさんならいいなあと思います。それで、ぼくは考えました。ぼくの頭は、かたい頭だけれど、げんこつより、なでられるほうが大きいです。おかあさんだっけしがるのはいやにきまっています。だから、げんこつよりなでられるようにしたいなあと思います。これからはおとうととけんかをしないようにしたいです。

ぼくの家では、毎年おじいちゃんや冬がこいをしています。ぼくは、ようち園のころから、いつの間にか毎年冬がこいを手つたうようになりまし。

「おもしろい、おいしい。」と言います。わたしは、ヤッターと思いましたが、わたしは、ちやわんむしのお手つだいもすきだけれど、魚や肉のフライのお手つだいもすきです。魚や肉のフライのお手つだいでは、小麦ことたまごパンこをつける



「おもしろい、おいしい。」と言います。わたしは、ヤッターと思いましたが、わたしは、ちやわんむしのお手つだいもすきだけれど、魚や肉のフライのお手つだいもすきです。魚や肉のフライのお手つだいでは、小麦ことたまごパンこをつける

ばると、くずれてしまうので、いっぱいしぼります。そんな時のおじいちゃんは、とてもたいへんそうです。ぼくもいっしょにしぼってあげたいです。でも、力がたりなくて、ぼくにはまだできません。早く力をつけて手つだつてあげたいです。弟たちは、そばで遊んでいてじゃまになるので、「あっちへ行っている。」と、ぼくは言いました。



島田小三年 久住 裕子

わたしの家ぞく

わたしの家では、ごはんを食べる時には、学校のことや保育園のことを話しながらにぎやかに食べています。それに、ごはんのしたくは、お母さんとわたしと弟でやることに決めています。お母さんが、「今日、何が食べたい?」と聞くと、わたしは、いつも

「ぜったい、ちやわんむしがいい//」と言います。それは、ちやわんむしが食べ物の中で一番好きだからです。でも、お母さんはいそがしいので、ふだんはあまり作ってくれません。日曜日や休日に作ってくれます。作る時には、さいしょに新聞紙

お母さんたちは、小さい木や竹のえだをかけています。みんないっしょけん命に冬がこいをしていきます。と中から雨がふってきたので、雨具を着て手つだいました。大雨だったので、ぼくは心の中で「やめたいなあ。」と思いました。おじいちゃんがいっしょけん命につづけていたので、ぼくもつづけました。手つだいをしながら、ぼくはおじいちゃんに、「どうして、冬がこいをするの。」とききました。すると、おじいちゃん

「雪がふると、庭の木のえだがおれてしまうのです。ぼくは、毎年毎年たいへんだなあと思います。でも、冬がこいをしていないと、木のえだが全部おれてしまうので、おじいちゃんや木のことをとても大事に思っています。ぼくは、お昼には、おじいちゃんやチャシューメンをごちそうしてくれました。おじいちゃんのようにあたたかくて、体があつたかくなりました。午後もがんばるぞ。」と思いました。また、お昼からみんなで冬がこいをしました。みんなではたらいたので、たいへんだっだけれど、楽しい一日でした。

大切なお父さんお母さん



桐島小四年 五十嵐 あゆみ

私の家族は、七人家族です。おじいちゃん、おばあちゃん、お父さん、お母さん、姉、弟、そして私の七人です。この他にねこを七ひきかっているの、にぎやかな家族です。私は家族のみんなが好きですが、この家庭の日の作文では、お父さんお母さんのことについて書いてみたいと思います。

働いているのは、お父さんだけです。お父さんと遊んでいる時はずっと楽しいです。お母さんもお父さんとお母さんとお母さんがいて、私はとても幸せです。お父さんとお母さんに感じの気持ちをおこめて、進んで手伝いをしてあげようと思います。もっと弟のめんどうをみたり、ご飯の後かたづけや、そうじなどの手伝いをして、お父さんとお母さんを休ませてあげたいです。

私のお父さんは、北越工業で働いています。お父さんの仕事は、コンプレッサーや、工事で使う機械を作っています。お父さんは、いつもおそくかえってきます。だから夜はめつたに顔を合わせられません。朝ごはんの時ぐらいいしか会えません。そんなに毎日、朝早くから夜おそくまで働いてかわいそうだなあと思います。

小さい子の遊びあいてになってあげたり、身のまわりの世話をしたりしています。入院している人にときどき手や足をかまれたり、ひつかれたりすることがあります。そして、あざに残りそうなきずやひつかかれて血が出たあとを、足や手につけてくることがあります。そんな時、お母さんがとてもかわいそうになります。そして、かんじやさんがにくらしくなります。でもお母さんは、「いたいけど仕方ないんだよ。」と言います。それを聞くと、お母さんの仕事は、大変なんだなあと思います。そんなお母さんを見てると休みの日は、ゆっくりさせてあげたいと思います。

前日に指をけがして、つめがはげたことがあります。とてもいたそう、見ている方までいたくなつてくるようでした。それでも仕事を休まないで、行きました。私は、ケガをした時だけでもいいから休ませてあげたかったです。でも、そんなにいそがしくて、日曜日

お母さんは、家でもいっしょけんめいに働いています。そうじやせんたくをしたり、ご飯をつ



「おいしい、おいしい。」と言います。わたしは、ヤッターと思いましたが、わたしは、ちやわんむしのお手つだいもすきだけれど、魚や肉のフライのお手つだいもすきです。魚や肉のフライのお手つだいでは、小麦ことたまごパンこをつける

お母さんの、夕ごはんのお手つだいをするのが大きいです。「早くおいしいカレーが作れるようになりたいなあ。」と思いました。

お母さんは、家でもいっしょけんめいに働いています。そうじやせんたくをしたり、ご飯をつ



「おいしいんじゃないか。」
と言ってくれる時もあります。ほめてくれると、やっぱりうれしいです。みんながほめてくれるとお母さんといっしょに喜びます。
私がまだお菓子作りをしなかった時は、家族とのふれあいは、買い物に行く時や家の人が時間のあたる時遊ぶことでした。お菓子作りを始めたら、前より家族とおしゃべりをする時間がふえて、家族とふれ合う時間が多くなってよかったです。



がんばって、お父さん

島田小六年 久住 麻貴

私の父は、高橋建材につとめています。
父の仕事は、グンプで砂を運んだり、土を運んだり、コンボで土を取ったりと、いろいろな仕事をしています。それに、家での仕事は、畑を耕やしたり、木を切つて車庫を作ったりもします。
私の家は、田んぼが三町あります。春の田植えは、家中のみんなで行きます。父が田植え機に乗り、母がなえをわたし、祖母と私と弟ですみの方を植えます。夏のみぞほり、草かりは、父、母、祖母の三人でやります。そしていよいよ秋のイネかりです。イネかりは、父がコンバインに乗り、母がコン

たと思います。
友達と遊んだり話しをしたりするのでも楽しいけれど、家族と話をすることも、とても心がなごんで、ほっとしてきます。うまく言い表わせないけれども家族とのふれ合いもとてもいいものだなあと思います。
もうすぐ私も中学生になります。お父さんやお母さんは、会社の仕事でいそがしいし、おばあちゃんも畑や家の仕事でいそがしいし、

お兄ちゃんも勉強が大変そうです。家族とふれ合う時間が少なくなりそうですが、お菓子作りや料理をしてなるべく家族みんなで、楽しく話をする時間を作りたいと思います。お手伝いやかたたきなども、もつとやるようにして家族に役立つようになりたいです。
これからは家族みんなで楽しく過ごしていければいいなあと思います。



の間です。

父は帰ってきたらすぐにお風呂に入ります。帰るまでには、おばあちゃんがお風呂をわかつて待っています。
朝ごはんの用意もしておきます。父は、

「帰って来てごはんを食べた後、おふろに入って一休みすると、つかれがとれる。でも、その後ふつうに会社へ行って仕事をしなければならぬ。それに、たくさん雪が降っている時は、一日中除雪作業をする時もあるんだよ。」と教えてくれました。

こうして次の日も父は、雪が降ると、夜中の電話におこされて家を出て行きます。夜、みんなでごはんを食べている時、父は時々、「今日はつかれたなあ。」と言ったことがあります。また、「腰がいたい。」

バインについていて、祖母がすみの方をかります。父はあせびつしよりかいてもかまわず、一生懸命に仕事を続けます。
地区では推進員をしています。仕事は、公民館での行事を計画したり、会がスムーズに行くようにすることが中心です。中小島谷に住んでいる人達の意見を聞いて工夫します。名簿を書いたり委員を決めたりしています。
父の仕事の中でもすごいと思うことは、冬の除雪です。父は冬になると雪が積もるので、除雪に出ます。母の話では、この仕事を父はもう十四年間も続けているとのことです。みんながすっきり

と会社からの電話。母はねている父をゆすつて、
「お父さん、お父さん、除雪にしてください。」
父は、ねばけながらもすばやく起きると、母がつけてくれたストロブのそばで、さっと着がえをしてしまします。
父のしたくは、はやはやしたシヤツを着て、ももひきをはき、冬の厚いズボンをはいてセーターを着

ねはずまったころ、突然「リーンリーン」と電話が鳴り出しました。急いでふとんからとび出した母が、受話器をとると、
「雪が積もったので除雪に出てください。」
と会社からの電話。母はねている父をゆすつて、
「お父さん、お父さん、除雪にしてください。」
父は、ねばけながらもすばやく起きると、母がつけてくれたストロブのそばで、さっと着がえをしてしまします。
父のしたくは、はやはやしたシヤツを着て、ももひきをはき、冬の厚いズボンをはいてセーターを着

と言う時もあります。そんな時は、腰を足でふんでやります。
「肩がいたい。」
と言う時は、肩を押しながらサロンパスをはってやります。そして、私が、
「どう気持ちがいい。」
と聞くと、
「んー気持ちいいなあ。」
と言います。でも、私がするのは時々で、ほとんどは母がします。母に肩をもんでもらったりする父のすがたを見ると、
「厳しい仕事なんだな、除雪って。」
と思ひ、父の体が心配になります。こうして父の仕事のことを考え

てみると、父の仕事の厳しさが少しだけわかるような気がします。
そして、父ももちろん大変だけれど、母も夜中に起きて電話に出たり車で送ったり、そして、マッサージもするので大変なことに気づきました。
今年もまた冬になり、雪が降るころになりました。
冬になると、父や母のために、あんまり雪が降ってほしくないなあと思います。
でも父には、「みんなのために、がんばってお父さん。」と声をかけたいと思います。



ぼくの父

北辰中一年 家後 寛之

ぼくの父は、表装の仕事をしている。表装というのは、早く言えば古くなったぼろぼろの絵に手を加え新品のようにきれいに仕上げるといったものである。店にはいつも、十本位、掛軸がさげてあり、父はいつもその掛軸を見つめ、慣れた手つきで仕事をする。ひと仕事おえた後は、いつも満足そうである。

ふだんは、物静かで一生懸命仕事に取り組んでいるが、お客がくると愛想よくもてなしほとんど別人のようになる。
早く仕事を片付けられるようにと朝は早い。そして、毎朝、必ずゴミ捨てにでる。ほとんど散歩のよう帰ってくる。掃除機をかける。手早にそれをすませ、軽く朝食をとると仕事をはじめ。仕事をしているときはいっさい口を聞かない。相手のものをあずかってやっているので一つまちがえば大変なことになる。集中力が勝負である。

晩酌をすませる。この時父がいつも言う言葉がある。
それは、
「寛之、おまえは麦のようになれ。厳しい冬に青い芽を出しふまれてふまれて強く大地に根をはり、まっすぐに伸びて実をつける麦になれ。」
小さい頃は、意味がわからず、ちやかしたりしていい加減に聞いていた。今では、これはこれから沢山の苦しみや逆境がまっているがこれらのことにくじけず、強く大きく伸びてほしいということなのだと思えるようになった。
無口で努力家の父も好きだけれど、こういうふうにアドバイスをしてくれたりする明るい父の方がもっと好きだ。

晩酌をすませると少しテレビを見てまた仕事をはじめ。むずかしい仕事だけれど、たいへんなだけ充実しているやりのある仕事だという。父は毎日が楽しそうである。

その魔法の手というのは、こういう詩だった。
お父さんの手は魔法の手だ。
海草みたくにぼろぼろで
きたない絵でも
魔法をかけたみたいに
きれいになる。
お父さんの手は魔法の手だ。
今、ぼくは、父を人生の先輩として尊敬している。
父の生き方を見て、自分もどんな苦しみや逆境でくじけそうでも父のあの言葉を思い出し、麦のように常に前向きに物ごとを考え生きていこうと思う。



昼に少し休みをとり、それ以外はだいた絵とにらめっこである。父は、この仕事が最高に楽しいという。
夜になり仕事が一と段落つくと、

ぼくが小学校低学年だったときにかいた詩に「魔法の手」というのがあったが、今、思っていることほとんど同じである。ただ、言葉がちがうだけで。





我が家の古時計

北辰中二年 大矢 美奈子

月なんでも知ってる古時計：月
：そうです！我が家にもあるの
です。我が家の歴史を全て見守っ
てきた柱時計が……。今はもう動か
ない、大事な宝物の時計が！

その柱時計が我が家にやってき
たのは昭和一八年だといひます。
その当時の世帯主の兄、私にとっ
ては曾祖父の兄が、「外国製の時
計なんだ」とくれたのだそうです。
その頃今の私の家は建てられてお
らず、本家にいましたが間もなく
今の家が建てられ、分家すると同
時にその黒い木製の立派な柱時計
もかけられたそうです。新しい家
の木の香りとともによくあい、立
派だったそうです。

入ってしばらくして、我が家も
戦争の被害にあいました。それだ
けではありません。災害や家族の
死など不幸がたくさんあったの
です。主なものをあげるとまず初
めに時計が見た不幸はおじの戦死だ
といひます。おじ……。私とは祖父
の弟という続柄です。おじは第二
次世界大戦に出兵しました。長々
北朝鮮のラナン部隊にいて終戦の
年の六月、中国の満州に移りまし
た。そこでソ連軍にせめられて負
傷、そして十一月二十日に満州で

亡くなったそうです。その時の家
族の衝撃や悲しみの様子を時計は
見ているはずで。その後、私の
曾祖父も脳出血という急病で亡く
なりました。時計はその時の家族
をどのように見ていたのでしょうか。
その後、新潟大地震や昭和三十六
年の集中豪雨や台風・大雪などの
災害も我が家の大黒柱から見えて
いたのです。数々のできごとを無言
でじっとみつめていたのです。

しかし働きつづけるうち、時計
も老いてきました。私が生まれた
後からは老いも急激になったよう
で二週間に一回でいいはずのねじ
巻きが三日に一回になりました。
でも、とまってもとまっても私の
家族はその柱時計を柱からはずそ
うとはしませんでした。外国製で
立派な時計だから外したくない。
：いいえそれだけではなかったと
思ひます。一緒に生きてきた時計
と別れるのがつらくてずっとずつ
とかけつづけていたように思いま
す。一緒に出来事を見てきた時計、
家族の一員のように思えてはずし
たくなかったと思うのです。

そんな時計もとうとう寿命が来
ました。私が小五くらいの時、つ
いに毎日ねじを回さなければ止ま
らなくなりました。その時、おじ
が「誰が生んだって頼んだ。勝手
に生んだくせに。」
と言葉をかえしていた。が、今は
変った。彼女を見ていてそう思ひ
始めた。特に三人姉妹の末っ子の
私は、生まれたとき祖父に「また
女か。」と言われたそう。だが、
姉たちに言わせれば一番かわいが
られたとか……。祖父にはがっか
りさせはしたが、末っ子であろう
と長女、長男にしろ同じようにか
わいがられて、おしめをかえても
らったり、ミルクを作ってもらっ
たりとめんどうみてもらったのだ
から、感謝しなくてはならない。
自分も子供ができ、私が母に言
っていたような言葉を言われたら
どんな気持ちになるだろう。いま
で言ってきた言葉を深く反省して
いる。よく「親の苦労がわかると
きは、親がなくなつてからだ。」と
言うが、私はほんの少しだけだが、
彼女をめんどう見ていてわかつた
気がする。親の苦労が……。
今、家へ帰つて来ると、明りが
ついていて舞衣の元気な声が聞こ
えて来てホッとする。昔は、毎日
帰つて来ると家は真つ暗で自分で
明りをつけなければならなかつた。

つてしまふ日が来たのです。学校
から帰つた私に待っていたものは
あのローマ数字の文字盤でなく、
アラビア数字の、黒ではなく茶色
の、ねじまきではなく電池式の最
新型の時計でした。私はあまりの
違いにおどろき、なぜか怒りを覚
えて「こんな時計いやだ！」と泣
いてしまいました。そして「どう
してこんな時計になったの？直し
てもらふんだって言つたじゃない
や！」と祖父に言ひました。祖父
はもの静かに「部品がなくて直せ
ないんだ。この時計の部品はあま
りの古さにもうどこに行つてもな
くなくなつてしまつたんだ。」と言ひ
ました。本当にすごいショックでし
た。ところが私なんかよりもつ
とショックを受けたのは曾祖母で
した。ものすごく愛着心をもつて
いた曾祖母のさびしそうな顔は例
えようがありませんでした。昼眠
つていたために夜起きていた事
多い曾祖母は柱時計が三十分ごと
にならないから夜中の時間がわか
らないといひ、小さな目覚ましを
買つてもらひました。

そんな騒ぎで迎えられた時計も
今はすっかりみんなに好かれ、今
日も時を刻んでいます。そして私
は、家を出るのが一番最後で、帰
つて来るのが一番最初だった。だ
から、いくら元氣よく「いつてきま
す。」「ただいま。」と言つても、何
も言葉が返つて来なかつたのだ。
しかし、今は母がいるのだから、
言葉を返してほしい。毎日それを
期待していたのだ。
今、私は母に感謝している。い
ろいろ、苦労してきたことや、つ
らかつたことがあつたと思う。現
に私は、母が泣いている所を一度
二度ではなく、何度も見た。よく
ここまで、私たちを一人で育てて
来てくれたなあと思う。

これからも、母を中心に笑いが
たえない明るい家庭を築けたら
いなあと思う。それには、母に苦
勞かけてはいけなひのだ。改めて
母に感謝……。
家には誰もいなくなつたから。だから
今では明りがついていてるだけで、
家に飛んで帰りたくなる。
母は家で彼女の世話をしている。
その母に一つだけ頼みがある。私
が「行つてきます。」と言つたら「い
つてらつしやい。」「ただいま。」と
言つたら「お帰り。」の言葉を返し
てほしいといひことだ。今まで私
は、家を出るのが一番最後で、帰
つて来るのが一番最初だった。だ
から、いくら元氣よく「いつてきま
す。」「ただいま。」と言つても、何
も言葉が返つて来なかつたのだ。
しかし、今は母がいるのだから、
言葉を返してほしい。毎日それを
期待していたのだ。
今、私は母に感謝している。い
ろいろ、苦労してきたことや、つ
らかつたことがあつたと思う。現
に私は、母が泣いている所を一度
二度ではなく、何度も見た。よく
ここまで、私たちを一人で育てて
来てくれたなあと思う。



今、思うこと

北辰中三年 早川 愛子

私の家庭は、おもしろいこと
だ。まず、家族が一人増えたのだ。
まあ、世話のかかる赤ちゃんだ。
その名前は舞衣といひ、一月一日
生まれのおめでたい子だ。彼女の
おかげで毎日が楽しく、その成長
ぶりに毎日感動している。だから
彼女は、私にとつても家族にとつ
てもすごく大切な子だ。

彼女の成長についてだが本当に
毎日変化の連続だ。今まで、た
くさんのことを覚えてできるよう
になった。が、人をたたくせが
あるので困る。それでも家族や親
類は彼女に夢中になり、そしてか
わいがつてくれる。私から見れば
過保護になつていひるようにも見え
る。彼女が転んでしまえばすぐ手
をかしてしまふ。泣けば、抱く。
それでは彼女は強くないので
はないかと少々心配している。

ところで私も彼女のようにかわ
いがられて育てられてきたのかと
思うと親にすまない気がする。な
ぜなら、いつも親に反抗している
からだ。そのとき親が言う言葉が
「誰がここまで育てたと思つてい
るんだ。一人でここまでこれたと
思つていひるな。」
だ。私はその言葉に重みを感じた。

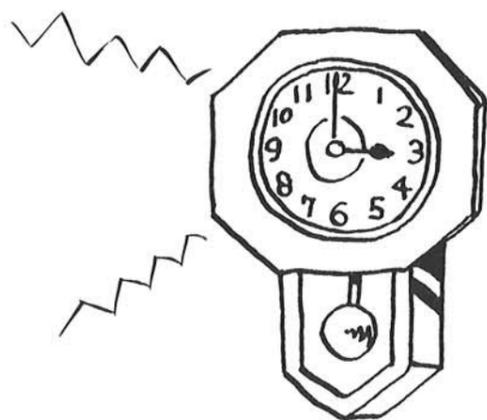
彼女が生まれる前までは、
「誰が生んだって頼んだ。勝手
に生んだくせに。」
と言葉をかえしていた。が、今は
変った。彼女を見ていてそう思ひ
始めた。特に三人姉妹の末っ子の
私は、生まれたとき祖父に「また
女か。」と言われたそう。だが、
姉たちに言わせれば一番かわいが
られたとか……。祖父にはがっか
りさせはしたが、末っ子であろう
と長女、長男にしろ同じようにか
わいがられて、おしめをかえても
らったり、ミルクを作ってもらっ
たりとめんどうみてもらったのだ
から、感謝しなくてはならない。
自分も子供ができ、私が母に言
っていたような言葉を言われたら
どんな気持ちになるだろう。いま
で言ってきた言葉を深く反省して
いる。よく「親の苦労がわかると
きは、親がなくなつてからだ。」と
言うが、私はほんの少しだけだが、
彼女をめんどう見ていてわかつた
気がする。親の苦労が……。
今、家へ帰つて来ると、明りが
ついていて舞衣の元気な声が聞こ
えて来てホッとする。昔は、毎日
帰つて来ると家は真つ暗で自分で
明りをつけなければならなかつた。

家には誰もいなくなつたから。だから
今では明りがついていてるだけで、
家に飛んで帰りたくなる。
母は家で彼女の世話をしている。
その母に一つだけ頼みがある。私
が「行つてきます。」と言つたら「い
つてらつしやい。」「ただいま。」と
言つたら「お帰り。」の言葉を返し
てほしいといひことだ。今まで私
は、家を出るのが一番最後で、帰
つて来るのが一番最初だった。だ
から、いくら元氣よく「いつてきま
す。」「ただいま。」と言つても、何
も言葉が返つて来なかつたのだ。
しかし、今は母がいるのだから、
言葉を返してほしい。毎日それを
期待していたのだ。
今、私は母に感謝している。い
ろいろ、苦労してきたことや、つ
らかつたことがあつたと思う。現
に私は、母が泣いている所を一度
二度ではなく、何度も見た。よく
ここまで、私たちを一人で育てて
来てくれたなあと思う。

これからも、母を中心に笑いが
たえない明るい家庭を築けたら
いなあと思う。それには、母に苦
勞かけてはいけなひのだ。改めて
母に感謝……。
家には誰もいなくなつたから。だから
今では明りがついていてるだけで、
家に飛んで帰りたくなる。
母は家で彼女の世話をしている。
その母に一つだけ頼みがある。私
が「行つてきます。」と言つたら「い
つてらつしやい。」「ただいま。」と
言つたら「お帰り。」の言葉を返し
てほしいといひことだ。今まで私
は、家を出るのが一番最後で、帰
つて来るのが一番最初だった。だ
から、いくら元氣よく「いつてきま
す。」「ただいま。」と言つても、何
も言葉が返つて来なかつたのだ。
しかし、今は母がいるのだから、
言葉を返してほしい。毎日それを
期待していたのだ。
今、私は母に感謝している。い
ろいろ、苦労してきたことや、つ
らかつたことがあつたと思う。現
に私は、母が泣いている所を一度
二度ではなく、何度も見た。よく
ここまで、私たちを一人で育てて
来てくれたなあと思う。

はこの時計も長生きをしてあの古
時計のように私達を見守つてい
てほしいと願つていひます。
そしてあの時計は……。大きな箱
に入り倉の中で眠つていひます。こ
の古時計は我が家の宝物ですから

いつまでもいつまでも大切にとつ
ておきたいと思ひます。もちろん
今の時計も寿命が来て使えなくな
つたらあの古時計のように我が家
の宝物になることは間違いありま
せん。



毎月第3日曜日は、 家庭の日!!



マールルタヒチ島、マールルタヒチの皆様 (māururu)

タヒチの概要

七月三十日から八月六日までの一週間、タヒチでホームステイする小学生五名と中学生三名に随行し、島田小学校の長谷川先生と成田空港を午後二時に飛び立ち、タヒチ島パペーテ市にあるフアア国際空港に着いたのは、七月三十日の午前六時でした。(同じ日に着くのは日付変更線を通る為)タヒチ島全体はまだ暗く、その中にフアア国際空港だけはきわだって明るく輝き、まるで別の世界へ来たような錯覚さえ感じました。

我々が降りたのは、太平洋の大海原にあり、海域に散らばる大小あわせて一三〇もの島々からなるそのひとつで、面積にして一〇〇km²と佐渡の約一、六倍にあたります。諸島全体面積四、〇〇〇km²の中では最大の島、それがタヒチ島です。

タヒチ島の中央には、二、〇〇〇m前後のオロヘナ、アオリイ両山が悠然とそびえ、まるで人々を寄せつけまいとするかのような威圧感があります。したがって人々が住む所は、海岸沿いか小高い丘に限られ、それらの場所に立ち並ぶ白い家々は、時にはヤシの木に

囲まれたり、深い緑の山に点在したりと、まるでおとぎの国に来たようです。

また、フランス領フレンチポリネシア・タヒチ島の気候は、太平洋を渡る貿易風が温暖な気候を運ぶことにより、一般的に爽やかで快適なものです。一年のなかで乾季と雨季とに変わり、我々が行った七月下旬は三月下旬から一月に掛けての涼しい乾期にあたるため、日中は二五℃と暖かいわりには、夜になると長袖のシャツが時には恋しくなることもあります。そして、時々やってくるスコールは、一時激しい雨を呼び、またそれをやり過ぎると空にはカッと照りつける太陽と共に、山の間には色鮮やかな虹が架ります。一日の内は何回となくその機会に出会うさえなってくるから不思議です。しかも一年間の平均気温は二五℃前後と温かく、また雨が多くその為植物は良く生い茂り、一年中豊かな実りを人々に分け与えてくれます。

くだもの類は、マンゴ、グレープフルーツ、ヤシ、バナナ、ココナッツ、オレンジ、パイナップル、ロソル等日本でも馴染みの物もあり、また種類も多く、それらが道路沿いや家々の庭にいたる所で見につき、人々はそれらの果実を熟した物から順次タモのついた長

い棒を利用して取り、そしてミキサーにかけジュースにしたり、そのまま食べたり、料理に使ったり等と活用しています。

またタヒチの産業はというと、製造業的なものはほとんどなく、人々は漁業、農業の第一産業からサービスマンに分類される第三次産業に就業しています。

使う言葉も母国語としてフランス語を使い、時には英語、現地語と会話する相手により変わるため、フランス語が苦手でも、日常的なことなら英語で充分対応ができます。日本語で満足している自分にとって、それさえもできず、まったく恥ずかしい思いをしました。

タヒチの生活

夜も明けきらない午前四時頃にフアア国際空港に子供達と共に着きましたが、空港には日本へホームステイに来てくれたあの見慣れた子供達や、そしてその家族が大勢出迎えてくれました。一番遠い所では、車で一時間以上もかかる暗い夜道を来てもらったかと思ふと：

タヒチでの子供達のスケジュールとホームステイ先は空港で知らされ、出迎えに来てくれた家族とそれぞれの家庭へと分散する事になりました。

タヒチで滞在する二週間に渡る日本の子供達の生活は、日本へ来てくれたタヒチの子供やその家族、友達等がどこへ出掛けるにも常に一緒に行動してくれるため、慣れない私達にとって、これほどまでにありがたく感じたことはありませんでした。かといって、タヒチは治安が悪い訳ではありません。治安の良さでは世界でも定評のある日本でも、タヒチにはかなわないくらいです。話によるとここ数年来、凶悪犯罪は一件もなく、殺人事件も勿論ありません。我々不慣れた旅行者にとっては、治安の良さは何よりもありがたく、常に周囲に目を配ったり、ハンドバッグや旅行カバンをしっかり両手で持ち、なおかつ両足に挟んでいなければならぬ国や、ホテルのドアを何重にもロックしなければならぬ所等、国によってはさまざまな話を聞きますが、タヒチは全く安全で心配いりません。

知らない人でも朝は「おはよう」と、また少しでも疲れた顔や心配そうな顔をしていれば、必ずといって良いほど「どうしたの？」と声をかけてくれます。日本では少し忘れかけたものがタヒチにはまだまだ多く残っているような気がします。今までの日本は、どちらか

と言えば金や物の豊かさを追い求め、経済大国とまで言われるようになりましたが、不思議とタヒチ

へ行くと、そんなものはどうでもいいやという気分になんてきません。タヒチで暮らす人々の生活は、確かに日本ほど金や物が豊かとは思いますが、しかしどの老人もどの子供達の顔を見てもはつらつとし、そして生き活きとしています。そんな人々に出会うと感動すらおぼえるのです。

何もかもゆったりと流れるタヒチ、そして人々は底抜けに明るく、また人情豊かで親切で、人も自然もどこまでもあるがままで振る舞うタヒチ、治安は良く整備されている生活環境；どれ一つとっても私にはタヒチの方が優れているような気がしてなりません。

しかし和島村へ来られたバイラオ村のドム村長は、日本は美しく、和島村も素晴らしい所だといわれました。その時は、それが何のことも私には分かりませんでした。一週間日本を離れて、タヒチでの滞在中に感じたものは、ドム村長も和島村へ来られて感じられたものと同じく(言葉の良く理解できない私にとっては、推測でしか判断できませんが)おそらく、勤勉な人柄、規律正しい行動そして何よりもタヒチにも共通した人情の豊かさではないかと思えます。

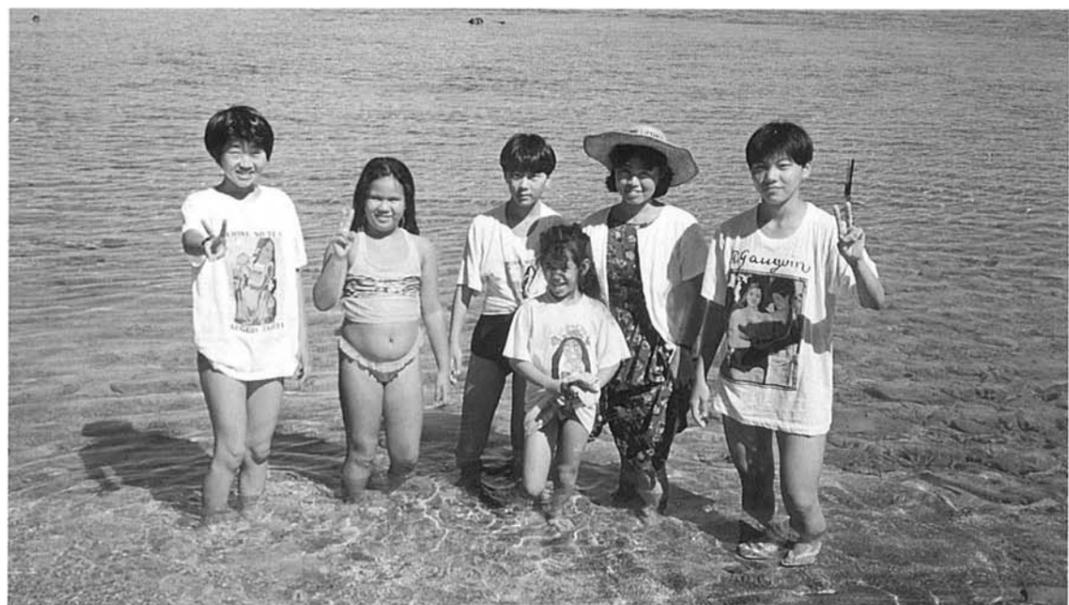
滞在中日本の子供達は何を学び何を感じたかその奥深いところはよくわかりません。しかしこれか

最近、経済を主体とした国際交流を行っている自治体が多く見受けられます。しかし時にはそれらを考えず、心を主体とした交流を図るの必要ではないかという気にさえなってきました。距離にして約一万km、飛行時間にして約十一時間の遠いタヒチがこれほどまでに身近に感じる事ができたのは、心暖かいタヒチの人々のおかげです。

ありがとうタヒチ島！

ありがとうタヒチの皆様！

ホームステイ随行者
八子 篤



青年夢来イベント報告

昨年にひき続き、11月16日～17日に“青年夢来おこしツアー”が行われました。

遺跡ブームの中、和島村も昨年来、八幡林遺跡が話題になっています。そんな中で若者も歴史に目をむけようということで、国の特別指定遺跡、福井県朝倉氏遺跡を見学しました。遺跡を公園化した規模の大きさにそれぞれ感激し、古代のロマンを感じたようでした。

また12月11日には、“青年夢来クリスマスパーティー”が割烹池浦で行われました。当日は、約50名が参加しました。

パーティーは、立食パーティ形式で行われました。サンタクロースからの素敵なプレゼントや男女ペアのゲームが行われ、とても盛大におわりました。



「緑の羽根」記念植樹

十二月一日、両高部落集落開発センター広場において、区長さんを始め、「明るい村づくり委員」「昭竹会」の皆さんにより、平成3年度「緑の羽根」記念植樹が行われました。当日は晴天の中、元気に育てて皆さん汗だくで桜の苗木を植栽しました。

この事業は、毎年村民の皆様方をお願いしております。「緑の羽根」募金の実績に基づいて、県国土緑化推進委員会より配分されるものです。「緑の羽根」…それは国土をもつと緑でふやそつとする私たちの誓いのしるしです。

今後、更に幅広い緑化運動を展開し、森林・緑の重要性を普及啓発するとともに、国民参加の森林づくりを推進するため、県内全市町村で住民参加による記念植樹を実施するものです。



平成3年度ひよこ教室ファイナルイベント

11月23日(出勤労感謝の日)に、平成3年度の「ひよこ教室」の閉講式が行われました。

「ひよこ教室」は、教育委員会の社会教育(幼児教育)と住民課の保健婦とがジョイントした県内でも稀な学習サークルです。1歳から3歳の親子を対象に「遊びを通じて親子のふれ合いを図り、育児の不安をなくする。また、同じ悩みを持つ親同士が、情報交換をしあい自主運営サークルとして活動する」という目的で今年度は、20名の参加がありました。(計6回)

今回は、新しい試みとして、最終日に日頃、育児をお母さんまかせのお父さんの参加をいただき、子供達と一緒に遊んだ後、中越教育事務所副参事の遠藤元男先生に「子供のじょうずなしかり方」と題して講演をしていただきました。

お父さん達は、「常にしかるのではなく、しかるタイミングが大切だ」という事を認識しました。とコメントしていました。尚、御協力いただいたボランティアの皆さんに、紙面を通じ厚く御礼申し上げます。



もちつき

保育所では、第7回ふれあい教室で11月29日にもちつきが行われました。

24人ほどの祖父母が参加され、もちをついたり、ついたもちを切ったりされました。子供たちもこの珍しい光景に興味深そうに、じっと見ていました。

ふれあい教室で行われる行事は、今回のもちつきを最後に終了しました。もちつきや老人ホーム慰問などさまざまな行事が行われました。子供たちの心の中にきつと残ることでしょう。



十一月十七日、東京原宿の南国酒家で「首都圏ふるさとわしま会」の総会が開催されました。今年でこの会は十一周年を迎えました。当日は、百四十名ほどの会員の方が出席され、村からは村長、議長をはじめ、農協、商工会の代表など七名が出席しました。総会は、正午から始まり、小林新会長のあいさつや会務報告のあと、このほど会長を勇退された宮田清一さんに村より感謝状が送られました。また懇親会では、どのテーブルでもなつかしい話が沢山飛び交っていたようでした。

県警防犯車「あおぞら号」来る!

「わしまむらシルバークリアー防犯・交通指導隊」の活動が活発に行われています。十一月十九日には、島崎公会堂で島崎地区の老人クラブの方の防犯に関する講習会が行われました。県警や与板警察の防犯担当の方の話をきいたり、ビデオをみたりしました。

第十一回首都圏ふるさとわしま会総会



あげた手に 車応える 無事故の輪

里へには 笛や太鼓の
音すなり
深山はさには
松の音して

日本の代表的な松は、黒松と赤松で、海岸沿いに多いのが黒松、山地に多いのが赤松です。ところで松は、常緑であるため古くからめでたい木とされてきました。新年には、年賀状や雑煮と同様欠かせないものは「松」ですね。



第一回
「良寛の里」書き初め大会開催!!

「良寛の里」の新春イベントとして、第一回「良寛の里」書き初め大会が下記の要領で開催されます。それぞれ各賞並びに、参加者全員に記念品を用意しておりますので、村民の皆様多数の出品をお待ちしております。

- 記—
- ◆対象 村内小・中学生及び一般
 - ◆提出期限 平成4年1月10日(金)
 - ◆提出場所 「良寛の里美術館」または、教育委員会
 - ◆審査員 白倉南 宿先生(柏崎市)
 - ◆その他 ①小・中学生は学校を通じて依頼
※小・中学生の手本は、「てまり」「手毬」「良寛の里」です
なお、一般の参加者の題材は自由です。
②審査終了後、良寛の里「てまり」において展示いたします。

●主催/良寛の里書き初め大会実行委員
●後援/良寛の里美術館・和島村教育委員会

※「発掘調査」は、休ませていただきます。

村長室の黒板から

- 十一月十九日 与板町外三ヶ町 区消防応援協定会議出席(本村)
- 十一月十九日 村土木委員会(中之島町)
- 二十日 予算検討会議
- 二十一日-二十二日 区長研修 旅行に同行し下越地方視察
- 二十三日 農免道路四号線完成 祝に出席 三瀬ヶ谷道路完成祝に出席 本部消防訓練あり激励
- 二十五日 長岡市長訪問し、住 雲園譲渡申出を行う 午後長岡地 交換会

- 五日 小学校施設整備協議会後
- 五日 全国治山林道大会出席
- 六日 再圃場整備協議会
- 八日 渡辺郵政相就任祝賀会
- 九日 タヒチ交流協会発起人大 会
- 十日 全国治水事業促進大会
- 十二日 郡町村会
- 十三日 商工会役員との懇談会
- 十五日 少年剣道教室父兄会
- 十六日 県農業所得協会長会議

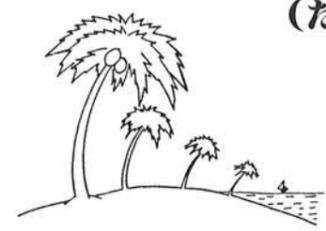
年を送るに際して

湾岸戦争に始ってソビエトの連邦体制消滅に到る世界の動乱と、日本も亦バブル経済の崩壊、政治改革、PKO論議を内外共に激動に明け暮れ、地方に於いては統一選挙が行われ、慌しく送った毎日であったが、良寛の里、八幡林遺跡等全国に「わしま村」の名を印象づけて貰った年でもありました。秘めた力をこれから発揮すると

いう気力を以て年を送りたいと思えます。雲仙普賢岳災害で仮の住居で年を越される方々を偲び、我が身の仕合せを思い筆を擱きます。



あなたからrata (たより)



関川さんは、ご自分で工夫を凝らしていろいろな人形や飾り物をつくっているという事で、お邪魔してお話をうかがいました。

「趣味というより、とにかく手先を動かすことが好きなんです。昭和五八年頃からはじめていますが、今はゲートボールの合間をみてつくっています」と言われまして、部屋の中は、人形をはじめたばこの紙でつくった傘など沢山の作品が飾ってありました。今は、仲間の手まりをつくって良寛の里へ出品したり、かど松にする松や飾り用の梅をつくっているそうです。

写真のかわいい人形のキーホルダーも、最近つくられた作品です。「時間をみつけて、長岡へ材料を

手先を使って

関川 テルさん(若野浦)



みに出かけます。この人形も手芸屋さんに行くと、セットで売っています。しかし私は、本を買ってきて、それから材料を買ってきまして、セットで買うよりも自分で考えてつくの方が楽しいです。いろいろな種類のものができるからです。

村内の仲間だけでなく、中越地区の老人クラブの旅行に参加した時、このような作品をつくっている方にお会いしたそうです。これからもこんなステキな作品をつくり、また仲間の輪も広げていってほしいですね。



誠に勝手ながら「むら自慢」を終了させていただきます。長い間ありがとうございました。

今月号より新コーナーを設けました。「rata」はタヒチ語で、「手紙・たより」という意味です。あなたの趣味、考えていること、幅広く何でも掲載したいと考えています。あなたの原稿をお待ちしています。

村史の窓(第三十五号)

小島谷駅の設置請願
先月号では妙法寺駅新設について記しましたが、今回は小島谷駅について述べます。

下富岡事務所小島谷駅設置の請願書(控)の古文書があります。「鉄道停車場設置ノ件ニ付請願 今般貴会社ノ布設御経営被成候 越後鉄道ハ、柏崎ヲ起点トシテ当地ヲ通過シ、新潟ニ達スベク御設計ノ趣、就テハ当村大字小島谷ノ地タルハ面積広ク、戸口多ク、物産ハ米穀、薪炭、木材、清酒、藁細工等頗ル豊富ニシテ、特ニ本村ノ中央ヲ貫流スル三等川島崎川ハ舟楫ノ便アリ、之レニ沿テ県道別山線ノ交通アリ、且ツ出雲崎ヨリ寺泊ニ至ル海岸一帯ノ市街地ヨリ与板長岡二通ズル七曲、塩ノ入ノ二線アリ、故ニ交通ノ頻繁ト運輸貨物ノ幅濶トハ実ニ屈指ノ村落ト之レ有候、此地ニ停車場ノ設置スルハ最モ適切有利ト被存候ニ付、貴会社ニ於テ当地ニ停車場ヲ御設置ノ上ハ、用地ハ可成安価ニ御買入可相成尽力可致ハ勿論、都合ニ依リテハ敷地ノ幾部分ヲモ寄付可致候間、何卒当村大字小島谷ノ地ニ設置御決定被下度、有志協議ノ上運署ヲ以テ此段請願候也、

(地図添付)
明治四十四年三月五日

云うまでもなく、越後鉄道は久須美秀三郎、東馬の父子が事業を起し敷設されたものですが、妙法寺方面から急に東寄りに進み、小島谷駅に達しているのは単に久須美家が小島谷にあることだけでなく、地域住民の請願も力を添えたものと思われまます。

請願では小島谷は面積広く、人口も多い。産物も豊富で、島崎川の舟便、与板長岡への交通の要衝で駅設置が有利である事。停車場用地も安価で提供、一部寄附をしてもよいと請願しています。この時署名した人を左に記します。

- 〈小島谷〉
- 久須美之助 久須美多四郎 久須美 陳
 - 久須美 功 大矢 弥吉 久須美 庸治
 - 藤田栄次郎 久住 三三 久須美 勇之助
 - 佐々木喜四郎 布施 源吉 平沢 富次郎
 - 片桐 兼八 久住 庄助 久住 七十六
 - 藤田 久作 久住 吉右衛門 久住 角次
 - 久住 貞作 平沢 寅吉 久住 善吉
 - 久住 巳之吉 久住 茂作 久住 太平
 - 久須美 三郎 日本 久作 松永 円次
 - 松永 彦次 丸山 惣太郎 久住 栄吉
 - 久住 豊次郎 久住 友次 松永 忠吉
 - 金井 長吉 久住 惣次 中村 辰次郎
 - 金井 順太 布施 三吉 関川 清吉
 - 久住 丑藏
- 〈下富岡〉
- 新保 惣治郎 田村 彦太郎 星 徳太郎
 - 新保 平治 中村 富吉 竹内 源三郎
 - 星 久治 新保 勝太郎 星 利八
 - 八子 新平 渡辺 七三郎
- 大正二年、小島谷の駅は「与板駅」の名称で設置されスタートを切りました。

和島幼稚園
入園願のお知らせ

平成四年度の幼稚園の入園についてお知らせいたします。入園の申し込みは早目をお願いいたします。

◆入園できる子供は
昭和六十一年四月二日～昭和六十二年四月一日までに生まれた子供。

◆提出場所は
和島村教育委員会へ。
入園願の用紙と幼稚園に関する説明書は保育所を通じて子供の家庭へお届けいたします。

◆不明な点は、次へ
○教育委員会 七四―三二―一
○幼稚園 七四―三六六―八

◆受付期間は
一月十六日～一月三十一日まで。

和島保育所

◆入所申請を受付いたします

1. 入所資格
和島村に住所を有し、なおかつ家庭において保育が困難な状態にある乳児（満1歳に満たない者）及び幼児（満1歳から5歳までの者）
2. 定員 120名
3. 申請受付
(1)日時 1月17日(金) 島田地区 } 午前9時～午後4時
1月18日(土) 桐島地区 }
(2)場所 保育所・事務室
4. 申請方法
役場住民課又は保育所に申請用紙が用意してありますので、必要事項を記入の上、当日ご持参下さい。
5. 保育料について
現時点では平成4年度の国の徴収基準が決定しておりませんので、基準が決まり次第村の基準を作り、申請後それに基づき保育料を決定します。

《算定方法は、児童と生計を同じくする父母（祖父母が家計の主宰者である場合は除く。）の前年分の所得税額等の合計による階層区分による》

6. その他
不明な点がありましたら、役場住民課まで照会下さい。
(TEL 74-3111 内線28)

法定調書の提出は二月三十一日まで

給料、報酬、料金、料子、配当などの支払者は、支払先の住所、氏名、支払金額などを記載した書類（法定調書といいますが）を税務署に提出することになっていきます。

この法定調書は、その年中の支払分を取りまとめて作成し提出するもので、提出期限は、利子、配当などの一部を除き、支払った年の翌年の一月三十一日となっています。期限に遅れないように、正しい法定調書を提出してください。法定調書の種類は数多くありますが、主な法定調書について説明しましょう。

◆給与所得の源泉徴収票と
給与支払報告書
平成三年中に、俸給、給料、賃金などを支払った場合には、支払者は「給与所得の源泉徴収票」を作成し、平成四年一月三十一日までにすべての受給者に交付するとともに、一定金額以上のものを税務署に提出することになっていきます。

◆報酬、料金、契約金及び賞金の支払調書
平成三年中に、外交員、集金人等に支払われた報酬、料金、及び広告宣伝のための賞金で、同一人に対する支払金額の合計が五〇万円を超える場合には、「報酬、料金、契約金及び賞金の支払調書」を、税務署に提出することになっていきます。

◆不動産の使用料等の支払調書
平成三年中に、不動産の使用料を支払った法人や個人の不動産業者の方は、同一人に対する支払金額の合計が十五万円を超えるものについて、「不動産の使用料等の支払調書」を作成し、税務署に提出することになっていきます。

◆不動産の譲受けの対価の支払調書
平成三年中に不動産の譲り受けの対価を支払った法人や個人の不動産業者の方は、同一人に対する支払金額の合計が一〇〇万円を超えるものについて、「不動産の譲受けの対価の支払調書」を作成し、税務署に提出することになっていきます。

また、「給与支払報告書」については、そのすべてを受給者の平成四年一月一日現在の住所地の市町村に提出することになっていきます。

今月の納税

- ※ 村 県 民 税……………第4期分
- ※ 国民健康保険料……………1月分
- ※ 国民年金保険料……………1月分
- ※ 幼稚園保育料……………1月分
- ※ 保育所保育料……………1月分
- ※ 水道使用料……………1月分

乳がん検診おわる

今年の受診は一九五人、これは三〇歳～六九歳までの女性の人口で見ると六人に一人が受診している事になります。受診されなかった方は、自己検診をしてもらって下さい。

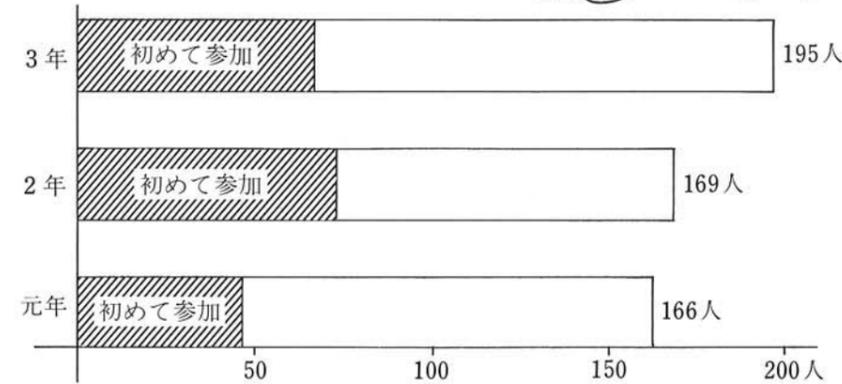
乳がんは自分で発見できるがんであるという発見のしやすさを持っている反面、血液やリンパにのって転移もしやすい面も持っています。

自己検診^{ブラス}十年一回の医師の検診をお忘れなく。



善意をめぐりがらみ
社会福祉に役立ててほしい
いと村社会福祉協議会に次の方よりご寄附をいただきました。
厚くお礼申し上げます。

中 沢 大矢 美代子様
下小島谷 小谷松太三雄様
村内 匿 名様



一月中の国民年金

◎60歳になる人
昭和七年一月二日から昭和七年二月一日生まれの人は、掛金を掛け終わりました。
老齢基礎年金の繰り上げ請求を希望する人は、請求できます。

◎60歳以上65歳未満の人
受給資格期間を満たすことができないう人、または過去に保険料の未納や免除があるため、掛け金をして年金額を増やしたい人は、任意加入することができ

老人保健制度改正のお知らせ

平成四年一月からお医者さんに支払う一部負担金が変わります。
○平成四年一月～五年三月まで
外来～一月一、〇〇〇円
入院～一日六〇〇円
○平成五年四月～七年三月まで
外来～一月九〇〇円
入院～一日六〇〇円

歳末たすけあい募金

歳末たすけあい募金につきましては、区長をはじめ、婦人協議会、日赤奉仕団、村民の皆さんの協力により三七八、六三二円の実績をあげることができました。厚くお礼申し上げます。



1月の保健衛生行事

月	日	曜	内 容	対 象	時 間	場 所
1	20	月	リハビリ訓練	希望者	午後1時～4時	福祉センター
	23	木	栄養教室	申しこみ者	午前9時～3時	〃
	24	金	療育相談	子供の発達、言葉のおくれ等不安のある方	午前9時～11時	与板町てまり荘

作業停電

1月30日(木)
(9時～正午)
小島谷・島崎の各一部



今年、特別土地保有税について説明いたします。特別土地保有税は、土地対策の一環として、土地の投機的取得の抑制と宅地供給の促進を図ることを目的として、昭和四十八年度に創設された市町村税で、その仕組みは、次のようになっています。

- 一、特別土地保有税は、次の二つに区分されています。
(1) 土地の保有に対して課税するもの
(2) 土地の取得に対して課税するもの
更に土地の保有の状況等により次のように取り扱うことになっております。
(1) 半永久的に課税される土地
昭和四十四年一月一日以後昭和五十七年三月三十一日までに取得された土地で

取得時期別課税関係（特別土地保有税）

Table with columns: 取得時期, 区域, 課税・非適用, 関係条文. It details the tax status for different acquisition periods and areas like '市街化区域' and '市街化区域以外'.

- (1) 市街化区域内に所在する土地
(2) 十年間を期間を限って課税される土地
(イ) 昭和四十四年一月一日以後昭和五十七年三月三十一日までに取得された土地で、右記(1)以外のもの
(ロ) 昭和五十七年四月一日以後に取得される土地
(ハ) 取得時期別の課税関係を表に示せば左記のとおりです。

- 二、特別土地保有税を納める人
土地の所有権又は、土地の取得者です。
三、特別土地保有税の非課税
次の土地については、特別土地保有税は課税されません。
(1) 国又は地方公共団体が取得し、又は所有する土地
(2) 農林業の経営規模の拡大、工場の地方分散等国の施策等に適合する用途に供されている土地
(3) 相続または、法人の合併等の所有権の形式的な移転に係る土地
四、特別土地保有税の税額は、次の算式によって計算します。
五、特別土地保有税の免税点
特別土地保有税は、市町村の区域内において、同一の者につき、土地の保有に対して課税されるものにあつては、その所有者が一月一日に所有する土地の面積が、土地の取得に対して課税されるものにあつては、その取得者が一月一日又は七月一日前一年以内に取得した土地の面積が、それぞれ次の区分に応じ、次に掲げる面積に満たない場合には、課税されません。
(1) 課税容体
。三大都市圏の特定市の市街化区域内の土地
。昭和五十七年四月一日から平成四年三月三十一日までに取得された土地
(2) 免税点
。東京都の特別区及び政令指定都市の区の区域
。その他の都市計画区域を有する市の区域

1) 土地の保有に対して課税するもの
土地の取得価格 × 税率 - 固定資産税額相当額 = 税額
2) 土地の取得に対して課税するもの
[毎年1月1日又は7月1日以前1年以内に取得した土地(既に申告納付すべきであったものを除く。)の取得価額の合計額] × 3/100 - [これらの土地に係る不動産取得税の課税標準となるべき価格の合計額] × 4/100 = 税額

Table with columns: 区分, 申告すべき者, 申告納付期限. It lists reporting requirements for '土地の保有に対する特別土地保有税', '土地の取得に対する特別土地保有税', and '特別土地保有税'.

- 六、特別土地保有税の申告納税
特別土地保有税の納税は、申告納付の方法によるもので、その納期限は次の表のとおりです。
(2) 都市計画法第五条に規定する都市計画区域を有する市町村の区域
五、〇〇〇㎡
(3) その他の市町村
一〇、〇〇〇㎡

- 七、非課税用途予定地等に係る徴収猶予及び納税義務の免除
次の土地については、納税義務者の申請に基づき、市町村長の認定を受けた日から、原則二年間特別土地保有税の徴収が猶予され、その期間内に一定の条件を具備したことに於いて、市町村長の確認を受けたときは、その納税義務は免除されます。
(1) 非課税土地
(2) 優良な宅地供給等に資する特例譲渡に係る土地
八、恒久的な建物、施設等の用に供する土地に係る納税義務の免除
社会通念上相当程度の利用がされている土地については、特別土地保有税の負担を求めないこととされており、土地利用計画に適合し、恒久的な建物、施設等の用に供する土地については、納税義務が免除されます。
なお、三大都市圏の特定市の区域内に所在する土地に対して課する平成四年度から平成十三年度までの各年度分の特別土地保有税については、昭和六十一年一月一日以後取得した土地で駐車場、資材置場その他の土地自体の利用を主たる目的とする特定施設の

- うち一定のものに供する土地については、納税義務の免除の対象とされません。
また、土地の取得で平成三年四月一日から平成十三年三月三十一日までの間にされたものに対して課する特別土地保有税についても同様です。
(納税義務が免除されるためには、基準日(一月一日又は七月一日)において、少なくとも建設に着手していることが必要です。したがって基準日直前に土地を取得した場合など、基準日までに建設に着手できず、納税義務が免除されない場合もありますので特に注意が必要です。
九、遊休土地に対する特別土地保有税
都市計画法に規定する遊休土地転換利用促進地区の区域内に所在する土地で同一の者が一月一日に所有する一団の土地の面積が一、〇〇〇㎡以上であるものに対しては、当該遊休土地の所有権に特別土地保有税が課されることとなります。
十、ミニ保有税(三大都市圏の特定市における特別土地保有税の特例)
特別土地保有税の特例とし

- 特別養護老人ホーム
やすらぎの里職員募集
特養やすらぎの里で左記要領により職員を募集します。
一、職種 看護婦
二、人数 若干名
三、年齢 三十歳未満
四、勤務 日勤のみ
五、給与 やすらぎの里給与規則
六、応募手続 履歴書、看護婦免許証の写 各一通をやすらぎの里または長岡、柏崎職安へ
七、応募締切 二月末日
八、採用予定 平成四年四月一日
詳細は、出雲崎町大学川西
特養やすらぎの里 ☎(五)六二二二へ

正月の救急診療の御案内
●昼間の救急診療
長岡休日急患診療所 ☎35-8255
診療科目 内科、小児科、外科
1日(祝) 午前10時から午後3時まで
2日(木) "
3日(金) "
15日(祝) 午前9時から午後6時まで
●夜間の救急診療 午後6時から
診療科目 内科、外科
1日(祝) 長岡赤十字病院
2日(木) 中央総合病院
3日(金) 立川総合病院
15日(祝) 立川総合病院

新潟職業訓練短期大学校 学生募集
平成4年4月開校
1. 募集科・定員等
生産技術科、制御技術科、情報処理科、電子技術科、住居環境科 各.....20名
※いずれの科も修業年限は2年(昼間課程)で、男女を問わない。
2. 応募資格
学校教育法による高等学校を卒業した者(平成4年3月卒業見込の者を含む)又は、これを同等以上の学力を有すると認められる者。
3. 入学試験
(1) 願書受付 平成4年1月20日(月)~2月7日(金)
(2) 試験日 平成4年2月18日(火)
(3) 合格発表 平成4年2月28日(金)
(4) 試験地 新発田市・長岡市・上越市・山形市・会津若松市・富山市・金沢市・福井市・長野市・魚津市・石川県穴水町
(5) 試験科目 数学(数学I及び基礎解析)・英語(英語I)
(6) 受験料 14,000円(現行)
新潟職業訓練短期大学校 開設準備室 〒957 新潟県新発田市新富町1丁目7-21 TEL 0254-23-1781・FAX 0254-23-2169